

令和6年12月25日
都 市 整 備 局

東京都選定歴史的建造物を6件新たに選定しました

東京都では、東京都景観条例に基づき、原則として建設後50年を経過した歴史的価値を有する建造物（文化財は除く）で景観上重要なものを、「東京都選定歴史的建造物」として選定しています。

このたび、新たな東京都選定歴史的建造物として、下記のとおり日証館、東京大学龍岡門、東京大学農正門、東京大学弥生門、早稲田大学1号館、八芳園（壺中庵）を選定しましたので、お知らせいたします。

記

1 今回選定した建造物の概要（別紙参照）

日証館（中央区）

東京大学龍岡門、東京大学農正門、東京大学弥生門（文京区）

早稲田大学1号館（新宿区）

八芳園壺中庵（港区）

2 告示日

令和6年12月25日（水）

3 「歴史的景観保全の指針」の適用について

東京都では、「歴史的景観保全の指針」を公表し、東京都選定歴史的建造物等の周辺100mの範囲内で建築行為等を行う方に、歴史的景観への配慮をお願いしています。

※ 「東京都選定歴史的建造物」「歴史的景観保全の指針」について

URL：https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/kenchiku/keikan/machinami_09.html



※ 告示の内容について（東京都公報）

URL：<https://www.tokyoto-koho.metro.tokyo.lg.jp/>



【問い合わせ先】

都市づくり政策部景観担当課長 島田 利英

電話（直通）03-5000-6104

選定番号：119

名称：日証館

所在地：中央区日本橋兜町1番10号

建設年：昭和3年（1928）

設計：横河工務所（横河民輔）

構造・規模：SRC造、7階建、地下1階建て



概要：建築家横河民輔が設立した横河工務所の代表的な建築作品である。基壇の大きな石貼り、入口と最上階のアーチ窓が並ぶ重厚な意匠が、証券会社が立ち並んでいた日本橋兜町の歴史的景観を今に伝える建物である。

選定番号：120

名称：東京大学 龍岡門（門、門衛所）

所在地：文京区本郷七丁目3番1号

建設年：昭和8年（1933）

設計：不明

構造・規模：門：RC造、門衛所：RC造1階建て



概要：キャンパス内の校舎群、都選定歴史的建造物に選定された広報センター、それぞれ建築年次の異なる建造物と一体的な景観を構成している。キャンパス内の病院の入り口であり、かつ道路の曲がり角にも位置することから、地域のランドマークとしての役割を果たしている。

選定番号：121

名称：東京大学 農正門
（門、農学部門衛所、農学資料館）

所在地：文京区弥生一丁目1番1号

建設年：昭和12年（1937）

設計：不明

構造・規模：門：石造、農学部門衛所・農学資料館：RC造1階建て



概要：弥生キャンパス（東京大学農学部）の正門として、キャンパス内の校舎群と木々の緑が一体的となり風格ある景観を構成している。中山道の曲がり角に位置し、地域及び街道のランドマークとしての役割も果たしている。

選定番号：122

名称：東京大学 弥生門（門、門衛所）

所在地：文京区本郷七丁目3番1号

建設年：昭和12年（1937）

設計：不明

構造・規模：門：RC造、門衛所：RC造1階建て

概要：言問通りから暗闇坂に続く特徴的な塀や、本郷キャンパス内の校舎群とも一体的な景観を構成しており、地域のランドマークとしての役割を果たしている。



選定番号：123

名称：早稲田大学1号館

所在地：新宿区西早稲田一丁目6番1号

建設年：昭和10年（1935）

設計：早稲田大学営繕課（桐山均一）

構造・規模：RC造、4階建、地下1階

概要：早稲田大学法学部校舎として昭和10年に建てられた。入口には、明治期に正門となっていた門柱を加工した一対の御影石円柱があり、大学の歴史を伝えている。早稲田キャンパスの正門付近に位置しており、大隈記念講堂とあわせて地域の歴史的景観を特徴付けている。



選定番号：124

名称：八芳園（壺中庵）

所在地：港区白金台一丁目1番6号

建設年：明治末期

設計：不明

構造・規模：木造、2階建

概要：明治の大実業家渋沢栄一の従兄弟に当たる渋沢喜作の屋敷を、日立製作所などの基礎を築いた久原房之助が譲り受け、銀座等で割烹などを経営していた長谷敏司に庭園の一部と屋敷を提供して飲食店が開業し今に至る。庭園には多くの人が散策に訪れており、屋敷と一体となって地域の重要な景観資源となっている。

